

**1** 次の計算をしなさい。

問1  $6 - 11$

問2  $6 \div (-2) - 3 \times (-4)$

問3  $\frac{3}{5} \div \left( -\frac{3}{10} \right) + \frac{4}{7}$

問4  $4(2x-y) - (x-4y)$

問5  $\sqrt{75} - 3\sqrt{15} \div \sqrt{5}$

**2** 次の各間に答えなさい。

問1  $ax^2 - 25a$  を因数分解しなさい。

問2 連立方程式  $\begin{cases} x - 2y = 10 \\ y = -3 + 2 \end{cases}$  を解きなさい。

問3 2次方程式  $x^2 - x - 56 = 0$  を解きなさい。

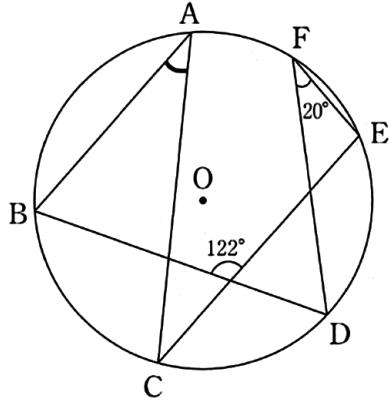
問4 変化の割合が $-3$ で、 $x = -1$ のとき  $y = 5$ である1次関数の式を求めなさい。

問5  $b = \frac{3a+1}{2}$  を  $a$ について解きなさい。

**3** 次の各間に答えなさい。

問1 A 地点から 16 km 離れた B 地点へ行くのに、はじめは時速 12 km で走り、途中から時速 4 km で歩き、2 時間 30 分かかった。このとき、歩いた道のりを求めなさい。

問2 下の図のような円 Oにおいて、点 A, B, C, D, E, F は円周上の点である。このとき、 $\angle BAC$  の大きさを求めなさい。



問3 下のように、 $-2$ ,  $-1$ ,  $0$ ,  $1$ ,  $2$  の数が 1 つずつ書かれた 5 枚のカードがある。このカードをよくきってから 1 枚のカードをひき、そのカードをもとにもどし、よくきってから再び 1 枚のカードをひく。このとき、ひいた 2 枚のカードに書かれた数の積が 2 以上になる確率を求めなさい。

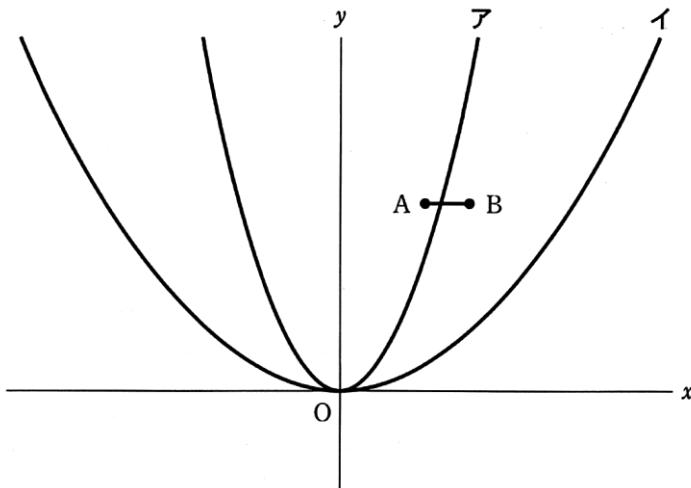
$-2$	$-1$	$0$	$1$	$2$
------	------	-----	-----	-----

- 4** 下の図のように、2点  $A(2, 10)$ ,  $B(3, 10)$ がある。また、曲線アは関数  $y=ax^2$  のグラフであり、曲線イは関数  $y=\frac{1}{2}x^2$  のグラフである。

このとき、次の**1**, **2**の問い合わせに答えなさい。ただし、 $a>0$ で、Oは原点とする。

問**1**  $a$ が自然数で、曲線アが線分ABと交わるとき、 $a$ の値を求めなさい。

問**2** 関数  $y=\frac{1}{2}x^2$ において、 $x$ の変域が  $-6 \leq x \leq m$  のとき、 $y$ の変域は  $2 \leq y \leq n$ となる。 $m$ と  $n$ の値を求めなさい。

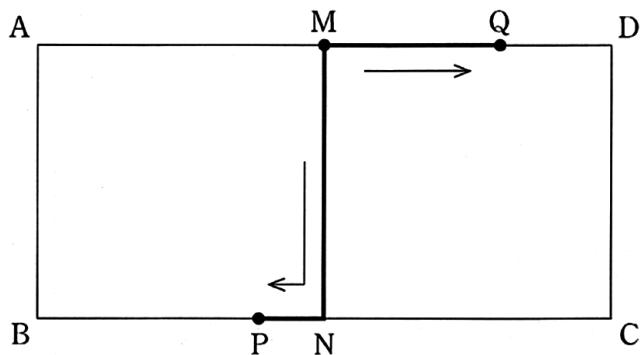


- 5** 下の図のように、 $AB=8\text{ cm}$ ,  $BC=16\text{ cm}$ の長方形ABCDがある。辺ADの中点をMとし、点Mから辺BCに垂線をひき、辺BCとの交点をNとする。2点P, Qは点Mを同時に出发し、点Pは線分MN, NB上を秒速2 cmで点Bまで動き、点Qは線分MD上を秒速1 cmで点Dまで動く。

このとき、次の**1**, **2**の問い合わせに答えなさい。

問**1** 線分PQの長さが  $3\sqrt{5}\text{ cm}$ となるのは、出発してから何秒後か求めなさい。

問**2** 点Pが線分NB上にあるとき、 $\triangle ABP$ の面積と $\triangle MPQ$ の面積の比が  $1:2$ になるのは、出発してから何秒後か求めなさい。



**6** Aさん, Bさん, Cさんの3人は, 自然数の計算について次のように考えました。

Aさんは連続する2つの自然数の計算から, 次のこと気にづきました。

連続する2つの自然数のそれぞれの2乗の和から1をひくと,

$$1^2 + 2^2 - 1 = 4 = 1 \times 2 \times 2$$

$$2^2 + 3^2 - 1 = 12 = 2 \times 3 \times 2$$

$$3^2 + 4^2 - 1 = 24 = 3 \times 4 \times 2$$

⋮

となり, 連続する2つの自然数の積を2倍した数になるんじゃないかな。

Bさんは, Aさんが気づいたことを次のように証明しました。

(証明)

連続する2つの自然数を  $n, n+1$  とすると,

$$n^2 + (n+1)^2 - 1 = n^2 + n^2 + 2n + 1 - 1$$

$$= 2n^2 + 2n$$

$$= 2n(n+1)$$

となり, 連続する2つの自然数のそれぞれの2乗の和から1をひくと,  
連続する2つの自然数の積を2倍した数になる。

さらに, Cさんは連続する3つの自然数の計算から, 次のこと気にづきました。

連続する3つの自然数のそれぞれの2乗の和から2をひくと,

$$1^2 + 2^2 + 3^2 - 2 = 12 = 2^2 \times 3$$

$$2^2 + 3^2 + 4^2 - 2 = 27 = 3^2 \times 3$$

$$3^2 + 4^2 + 5^2 - 2 = 48 = 4^2 \times 3$$

⋮

となり, 連続する3つの自然数のまん中の数を2乗して3倍した数になりそうだ。

このとき, 次の**1**, **2**の問い合わせに答えなさい。

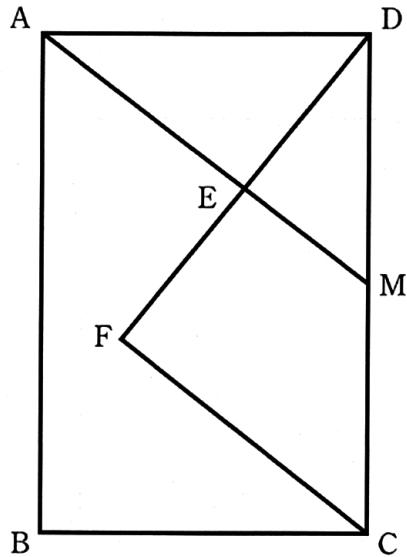
問**1** AさんやBさんが考えたことを使って, 連続する2つの自然数のそれぞれの2乗の和から1をひくと420になる2つの自然数を求めなさい。

問**2** Cさんが気づいたことについて証明を完成させなさい。

(証明)

となり, 連続する3つの自然数のそれぞれの2乗の和から2をひくと, 連続する3つの自然数のまん中の数を2乗して3倍した数になる。

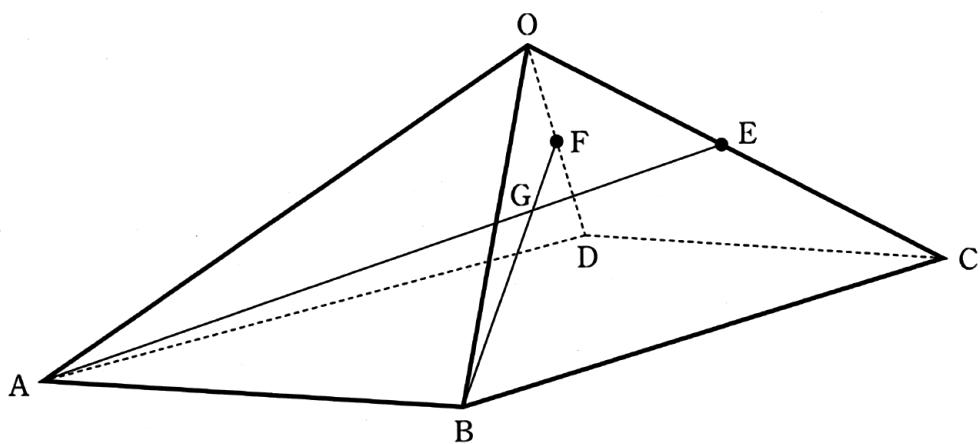
- 7 下の図のような長方形 ABCD がある。辺 CD の中点を M とし、点 D から線分 AM に垂線をひき、線分 AM との交点を E とする。また、線分 DE の延長上に点 F を  $DE=EF$  となるようにとる。  
このとき、 $\triangle ADM \sim \triangle DFC$  であることを証明しなさい。



- 8 下の図のように、 $AB=6\text{ cm}$ 、 $BC=8\text{ cm}$  の長方形 ABCD を底面とし、 $OA=OB=OC=OD=6\text{ cm}$  とする四角すい OABCD がある。2 辺 OC、OD の中点をそれぞれ E、F とし、線分 AE と線分 BF との交点を G とする。  
このとき、次の 1、2 の問い合わせに答えなさい。

問 1  $\triangle OEF$  の面積を求めなさい。

問 2 線分 EG の長さを求めなさい。



# 数学 解答用紙

	問題番号	解 答	配点	備 考
1	問 1		4	
	問 2		4	
	問 3		4	
	問 4		4	
	問 5		4	
2	問 1		4	
	問 2	$\begin{cases} x = \\ y = \end{cases}$	4	
	問 3	$x =$ , $x =$	4	
	問 4		4	
	問 5	$a =$	4	
3	問 1	km	6	
	問 2	度	6	
	問 3		6	
4	問 1	$a =$	4	
	問 2	$m =$ , $n =$	5	
5	問 1	秒後	4	
	問 2	秒後	5	

	問題番号	解 答		配点	備 考
<b>6</b>	問 1	と		4	
	問 2	(証明)		5	
		となり、連続する3つの自然数のそれぞれの2乗の和から2をひくと、連続する3つの自然数の中間の数を2乗して3倍した数になる。			
<b>7</b>	(証明)				6
<b>8</b>	問 1	cm <sup>2</sup>		4	
	問 2	cm		5	

# 数学 解答

---

	問題番号	解 答	配点	備 考
1	問 1	-5	4	
	問 2	9	4	
	問 3	$-\frac{10}{7}$	4	
	問 4	$7x$	4	
	問 5	$2\sqrt{3}$	4	
2	問 1	$a(x+5)(x-5)$	4	
	問 2	$x=2, y=-4$	4	
	問 3	$x=-7, x=8$	4	
	問 4	$y=-3x+2$	4	
	問 5	$a=\frac{2b-1}{3}$	4	
3	問 1	7 (km)	6	
	問 2	38 (度)	6	
	問 3	$\frac{6}{25}$	6	
4	問 1	$a=2$	4	
	問 2	$m=-2, n=18$	5	
5	問 1	3 (秒後)	4	
	問 2	$\frac{32}{5}$ (秒後)	5	

	問題番号	解 答		配点	備 考
<b>6</b>	問 1	14 と 15		4	
	問 2 解答例	連続する 3 つの自然数を $n-1, n, n+1$ とすると, $(n-1)^2 + n^2 + (n+1)^2 - 2 = n^2 - 2n + 1 + n^2 + n^2 + 2n + 1 - 2$ $= 3n^2$		5	・証明の仕方が異なっていても、論証の過程が正しければよい。
<b>7</b> 解答例	$\triangle DFC$ で, 仮定から, $DE=EF, DM=MC$ なので, 中点連結定理から, $EM \parallel FC \cdots ①$ $\triangle ADM$ と $\triangle DFC$ で, ①から, 平行線の同位角なので, $\angle DMA = \angle FCD \cdots ②$ $\angle DEM = \angle DFC \cdots ③$ 仮定から, $\angle ADM = \angle DEM = 90^\circ \cdots ④$ ③, ④から, $\angle ADM = \angle DFC \cdots ⑤$ ②, ⑤から, 2 組の角がそれぞれ等しいので, $\triangle ADM \sim \triangle DFC$		6	・証明の仕方が異なっていても、論証の過程が正しければよい。	
<b>8</b>	問 1	$\frac{9\sqrt{3}}{4} \text{ (cm}^2\text{)}$		4	
	問 2	$\frac{\sqrt{59}}{3} \text{ (cm)}$		5	